

随意契約理由書

件名	西部処理場 5号汚泥脱水機改修
契約の相手方	神鋼環境メンテナンス株式会社
根拠法令	地方公営企業法施行令第21条の13第1項第2号に該当
<p>随意契約の理由</p> <p>今回改修を行う汚泥脱水機は、下水処理の過程で発生する汚泥を焼却処分できるよう、汚泥に含まれる水を除去するための設備であり、もし機能不全が発生した場合、下水処理場の運転に重大な影響を与えることになる。</p> <p>本改修は、脱水機を構成する部品である、塩化第二鉄混合汚泥供給機の駆動装置、および塩化第二鉄混合攪拌機の駆動装置に異音・異常発熱が確認され、運転停止の危険性があるため、これらの取替を行うものである。</p> <p>今回改修を行う西部処理場の5号汚泥脱水機は、神鋼パンテック株式会社（現：株式会社神鋼環境ソリューション）により製造・据付され、本改修を行うためには製造会社しか知りえない技術資料及び総合的な調整・整備のノウハウを有している必要があるため、当該機器の製造会社しか履行することができない。</p> <p>製造会社である株式会社神鋼環境ソリューションは当該機器のメンテナンスについて、上記業者に業務移管しているため、本改修は上記業者しか履行することができない。</p> <p>以上の理由により、上記業者と随意契約を行うものである。</p>	
担当部署 （問合せ先）	建設局中央水環境センター施設課（電話番号 078-641-2400）